

Galba

ガルバ

特許第 4210318 号他、海外でも特許取得済技術



突然の電源断でもファイルシステム自体とユーザデータを守る

長年のフラッシュデバイス知見に基づく信頼性設計。ロボット、産業機器、FA、測定器などでの豊富な採用実績。
Linux kernel VFS で動作。記憶メディアの経年劣化を低減します。

主要特長

- POSIX 準拠、Libc/system コール対応
- Copy-On-Modify 方式でジャーナル領域不要
- FSCK 不要、高速マウント時間
- データ確定タイミングを制御し、ファイルシステムの一貫性とユーザデータを保護
- メディア非依存、eMMC/SD/NAND/SSD/HDD に対応

KSR/Galbaの優位性

- 自社開発・自社サポートで、国内で迅速に完結
- Fugue で培った組込み対応力（30 年超の実績）

メディア選択の要点

eMMC	:	JEDEC 4.4.1 以降対応可
SD カード	:	カード仕様により電断耐性が異なるため要確認
NAND (ONFI/SPI)	:	ドライバ提供可（要件に応じ選定を支援）

対応環境・提供形態

- ロードブルモジュールにて提供
- 専用コマンドでパーティションをフォーマット
- SDK にてソースコード開示

本資料は概要紹介用です。詳細仕様は別途お問い合わせください。